

社会資本総合整備計画

甲府駅へのアクセス向上を推進する街路整備(2期)

平成30年1月

山梨県 甲府市

(参考様式2) 社会資本総合整備計画(活力創出基盤整備)

平成30年1月29日

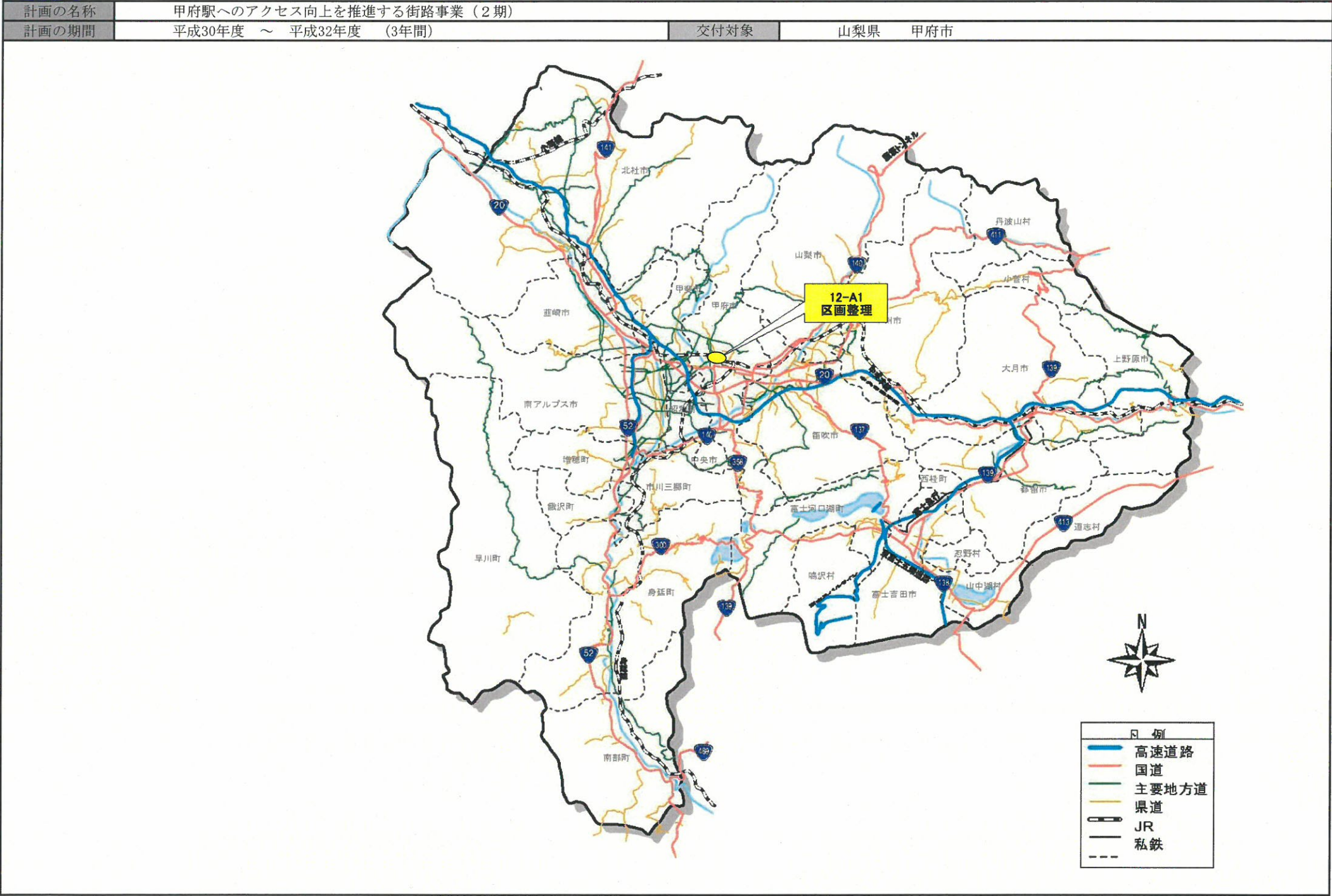
計画の名称	甲府駅へのアクセス向上を推進する街路事業(2期)										重点配分対象の該当						
計画の期間	平成30年度～平成32年度(3年間)				交付対象	山梨県甲府市											
計画の目標	甲府駅周辺土地区画整理事業及び甲府駅南口整備計画により一体的なアクセス道路の整備の推進により、歩行者、自動車等のネットワークを確立し、甲府駅利用者の利便性の向上と駅周辺の安全・安心で快適な都市空間の創出を図る。																
計画の成果目標(アウトカム指標)																	
・甲府駅南口へのアクセスのための平均旅行速度の向上を目指す。 ・市民意向調査における「道路の整備が進められている」の実感度の向上を目指す。 ・甲府駅南通り線、宝二丁目北新線、朝日町通り線の整備により、現状の渋滞の緩和を図る。																	
アウトカム指標の定義及び算定式																	
甲府駅南口へのアクセス性の向上 ・H27年度道路交通センサスを基に平均旅行速度の向上を目指す。 道の整備が進められていることに対する市民の実感度の向上 ・H28年度実施の甲府市市民実感度調査による「道路の整備が進められている」の実感度(満足度)を2.7ポイントから2.75ポイントへの向上を目指す。 朝日町通り線の渋滞緩和 ・朝日町通り線の渋滞について甲府駅南通り線、宝二丁目北新線、朝日町通り線の整備による旅行速度の向上により渋滞長緩和を目指す。										定量的指標の現況値及び目標値			備考				
										当初現況値	中間目標値	最終目標値					
										(H30当初)	(H32末)	(H34末)					
										10.6Km/h	—	14.8Km/h					
2.7ポイント	—	2.75ポイント															
200m	—	140m															
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	3,080百万円	A	3,080百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便 益比	個別施設計画 策定状況	備考
12-A1	街路	一般	甲府市	直接	甲府市	甲府駅周辺地区(都)甲府駅南通り線外	区画整理 A=21.9ha	甲府市	H30	H31	H32	H33	H34	3,080	1.11		継続
									合計					3,080			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便 益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	H32	H33	H34				
									合計								
C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H30	H31	H32	H33	H34				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H30	H31	H32	H33	H34				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31	H32	H33	H34
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	0	0	0	0	0
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	0	0	0	0	0
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

(参考様式3) 参考図面



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：甲府駅へのアクセス向上を推進する街路事業（2期）

事業主体名：甲府市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係	
1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○